

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名	医) 生々堂厚生会 ハナミズキ		
開催日時	令和8年3月6日 (金) 10:00~11:40		
開催場所	グループホーム ハナミズキ 多目的ホール		
出席者	構成員	人数	備考
	事業所職員	5	管理者兼サービス管理責任者・世話人・生活支援員
	入居者	1	ハナミズキ
	入居者ご家族	1	
	地域の関係者	1	現自治会長
	福祉に知見の有する方	2	就労継続支援B型職員 (1名欠席)
	市町村担当職員	1	宇都宮市障害福祉課主事
議題	(1) 開会挨拶 (2) 主催者挨拶 (3) 出席者紹介 (4) 推進会議趣旨説明 (5) 施設見学 (6) 質疑応答 (7) 閉会挨拶		
議題内容 ・ 意見等	(1) 開会挨拶 地域連携推進会議を開催するにあたっての目的・注意点の説明を行い開会する。 (2) 主催者挨拶 管理者兼サービス管理責任者より以下の説明を行う。 ・事業の概要 利用者の方々が地域において、共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るように、共同生活住居において食事の提供等、日常生活上の指定共同生活介護並びに援助提供している。包括型グループホームとなっています。 ・職員配置状況 管理者兼サービス管理責任者 1名・世話人3名・生活支援員2名 資格 (各相談員・精神保健福祉士・介護士・准看護師・ヘルパー) 6人でサービス提供を行う。 夜間帯は宿直体制あり ・提供するサービスの内容 ①日常生活における相談支援 ②家事等の日常生活上の支援 ③健康管理・金銭管理の援助 ④食事・入浴・排泄等の介助 ⑤日中活動に係る他事業所及び行政機関との連絡・調整等の支援 ⑥緊急時対応 ⑦その他必要な援助		

議題内容 ・ 意見等	(3) 出席者紹介 出席者を紹介した後、各自所属先を含めて自己紹介をしてもらう。 (4) 推進会議趣旨説明 ・地域連携推進会議を開催するにあたっての趣旨と目的 施設と地域の連携や利用者との地域関係づくりを目的に始めました。 本会議は、当施設が地域の一員として、地域住民の皆様と顔の見える関係を築き相互理解を深めることを目的として開催する。 (5) 施設見学 グループホーム ハナミズキ施設内の見学を行う。 (6) 質疑応答 質問1：地域に福祉施設が多いので交流をはかる機会が増えればいいのですが 回答1：今後近隣施設とも連携を取って地域との交流を増やしていきたい。 質問2：利用者の障害区分を教えてください。 回答2：精神障害者です。 質問3：中間施設として自立に結び付ける割合を教えてください。 回答3：利用者の半数は自立に向けての希望はありますが、実際高齢者（65歳以上）も多く、元気なので介護保険適用にならずグループホームで生活しているのが現状です。 質問4：1階、2階の男女の居室の分け方を教えてください。 回答4：身体能力で分けさせていただいている為、東西で男女の居室を分けています。 質問5：1人暮らしに移行した時に環境が変わるのがネックではないですか？ 回答5：不安の多い方がいるので地域に出るのも不安になってしまいますが他のサービスも活用し、守りながら地域への移行を考えています。 感想1：過去に情報共有、ネットワークシステムを活用して地域に新施設を設立を考えた時に地域より反対があり大変でしたが、ハナミズキは地域の協力がすごいと思いました。 感想2：コロナ禍で交流が減ったもののここまで地域と交流がある所はめずらしいこれからも応援していきます。 感想3：利用者を見て感じたのは不安が強いのは精神的な症状なのかと思っていましたが本日見学させていただき安心して暮していると感じました。ここから1クッションで自立を目指すのは素晴らしいと思いました。
---------------------------------	--

議題内容 ・ 意見等	感想4：（家族）娘が20年間外に出られない引きこもり状態でしたが病院通院・デイケア通所・そしてグループホームハナミズキ入所し生活しています。今、ここで生活していることがすでに満点だと感謝しています。 感想5：（利用者）ここはとても居心地がよく落ち着きます。食事バランス良く美味しいです。 他利用者とも仲が良く、病院も近いので安心します。 （7） 閉会挨拶 出席者からの視点による意見や助言を施設運営の改善に繋げることを伝え閉会となる。 【今後の事業所としての地域連携推進会議の開催予定】 令和8年度は令和8年秋頃開催予定
---------------------------------	--